

保 健 師

【平成29年度採用 育児保健課 齋藤保健師】



➤ 仕事内容

私の所属する課では、主に妊婦や就学前の子どもと保護者を対象とし、様々な場面で関わっています。市内2か所に設置している子育て世代包括支援センターを拠点に、母子健康手帳の交付面接から始まり、妊産婦への支援や赤ちゃん訪問、乳幼児健康診査での子どもの成長・発達の確認、随時行っている育児相談など、どの場面でも相手の気持ちに寄り添い切れ目のない支援を心がけています。その外、乳幼児健康診査・教室等の準備や事務処理も行っています。

今までに関わった市民の方に市役所内や乳幼児健診で再会することがあります。保護者の方から声をかけて頂くことも多く、とても嬉しくやりがいのある仕事です。

➤ タイムスケジュール

8:25	10:00	12:00	13:00	13:30	14:00	17:15	18:30
出勤	赤ちゃん訪問	昼食	訪問内容の報告	訪問記録作成	電話相談・指導、窓口対応（母子健康手帳交付等）	日中に家庭訪問へ行き席を外していたことや、日中の電話相談・窓口対応に時間を要した為、記録作成をはじめとした残務処理	退勤
	～担当している地区で生まれた赤ちゃんの家へ訪問し、体重測定や育児相談、育児の情報提供をします。子育ては十人十色で悩みは尽きません。少しでも「子育てが楽しい」と前向きになってもらえるように、日々奮闘しています。～				～毎日のように様々な子育てに関する相談を受けていますが、市役所に相談することはハードルが高く緊張すると言われる。どんな時も話しやすい雰囲気と傾聴姿勢で臨んでいます。また、支援が必要な人にはこちらから連絡し、近況を確認することもあります。～		

➤ 志望理由

保健師は、病院や企業にも採用がありますが、市役所は赤ちゃんから高齢者までそれぞれの部門があり、全年齢層に関わることができる点や、ご自身では問題意識をもたれていない方に対しても、行政側から支援することができる点が魅力だと思います。加古川市を志望したのは、健康面をはじめ様々な問題の“予防”に関わるなら、やはり愛着のある地元で自分の力を還元し、市民が心身共に元気に生活できる支援をしたいと思ったからです。



♪ オフの過ごし方 ♪

劇団四季などのミュージカルや演劇を見に行き、心の栄養補給を行っています。新型コロナウイルス感染症が流行してからは、オンライン公演を利用しステイホームをしながら楽しんでいます。